

平成26年2月28日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
(コード番号 8306)

株式会社三菱東京UFJ銀行

三菱東京UFJ銀行の米州業務統合および連結子会社の商号変更について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（取締役社長 ^{ひらの のぶゆき}平野 信行、以下MUFG）の子会社である株式会社三菱東京UFJ銀行（頭取 ^{ひらの のぶゆき}平野 信行）は、関係当局からの許認可取得を前提に、三菱東京UFJ銀行の在米子会社である米国金融持株会社UnionBanCal Corporation、米国銀行現地法人Union Bank, N.A.をそれぞれ「MUFG Americas Holdings Corporation」、「MUFG Union Bank, N.A.」に改称した上で、米国内の人員をMUFG Union Bank, N.A.の下に統合し、米州事業を一元的に運営することを決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務統合の概要

- (1) 平成 26 年 7 月 1 日付で、三菱東京 UFJ 銀行の米州事業を以下の通り統合し、米州事業を一元的に運営します。
- (2) 米国金融持株会社 UnionBanCal Corporation を「MUFG Americas Holdings Corporation」に改称し、米国銀行現地法人ならびに三菱東京 UFJ 銀行の米国支店、中南米・カナダの支店および現地法人からなる米州事業を統括する金融持株会社とします。
- (3) UnionBanCal Corporation の 100% 銀行現地法人である Union Bank, N.A.を改称し、「MUFG Union Bank, N.A.」とします。同時に、現 Union Bank, N.A.および三菱東京UFJ銀行の米国内の人員を MUFG Union Bank, N.A.の下に統合してまいります。
- (4) MUFG Americas Holdings Corporation、MUFG Union Bank, N.A.の CEO ならびに管理業務の責任者はニューヨークを主たる執務地としますが、米国東海岸・西海岸にまたがる営業体制は堅持し、東西双方で強固なプレゼンスを構築してまいります。
- (5) 米国銀行現地法人に加え、三菱東京 UFJ 銀行の米国支店を有するメリットを顧客サービスの面で最大限に活用するため、三菱東京 UFJ 銀行のニューヨーク支店、シカゴ支店、ロスアンゼルス支店は残し、日系のお客さまとのお取引を行うほか、米国における為替資金業務、資金決済業務等の機能・役割を維持します。なお、米国外（中南米・カナダ）の業務運営に変更はありません。

2. 業務統合の背景・目的

三菱東京 UFJ 銀行では、米国におけるプレゼンス向上を、グローバル戦略の要の一つと位置付けてまいりました。今回の業務統合は、米国でトップ 10 金融機関入りするという経営目標の実現に向けた体制整備となります。今回の業務統合を通じ、以下の効果実現を目指してまいります。

(1) サービスの高度化

今まで Union Bank, N.A.と三菱東京 UFJ 銀行米州本部で一部重複していた業務を一本化し、人材・ノウハウの集約により商品開発力や提案力向上を図り、包括的な金融サービスの提供を通じてさまざまなお客さまのニーズに応えることができる態勢を構築します。

(2) 米ドル調達力の強化

米国の銀行である MUFG Union Bank, N.A.の安定した米ドル調達力を活用し、お客さまの米ドル建てでの円滑な資金調達のニーズにお応えしてまいります。米州でのグループ全体における米ドル調達力の自立性が高まることで、外貨流動性リスクの軽減が可能になります。

(3) ガバナンス態勢の高度化

指揮命令系統の一本化に伴い、一元的な戦略立案と資源配分を行うことで、一段の収益力向上に努めます。また、内部管理態勢の強化により、国内外で高まるガバナンス規制強化の流れにも対応する強固な組織を実現します。

3. 子会社の商号変更

(1) 当該子会社の概要

①現商号	UnionBanCal Corporation	Union Bank, N.A.
②新商号	MUFG Americas Holdings Corporation	MUFG Union Bank, N.A.
③所在地*	アメリカ合衆国カリフォルニア州サンフランシスコ市	アメリカ合衆国カリフォルニア州サンフランシスコ市
④代表者の役職・氏名	President & CEO 岡 昌志	President & CEO 岡 昌志
⑤事業内容	金融持株会社	銀行業
⑥資本金	136 百万ドル	605 百万ドル

* 登記上本社および銀行本店所在地

(2) 変更の理由

① MUFG Americas Holdings Corporation

グローバルマスターブランドとしての「MUFG」を使用することで、MUFGグループ企業であることを明確化するものです。

② MUFG Union Bank, N.A.

グローバルマスターブランドとしての「MUFG」と、米国内で浸透している「Union Bank」ブランドを商号として組み合わせ、幅広いお客さまに訴求することを目的としたものです。

なお、今後は従来からのプレゼンスやご提供するサービスを勘案の上、大企業のお客さまに対しては「MUFG」ブランドを、個人および中堅中小企業のお客さまに対しては「Union Bank」ブランドを使用します。いずれのブランドにおいても、責任ある銀行として地域と共に発展していく姿勢に変わりはありません。

(3) 商号変更予定日

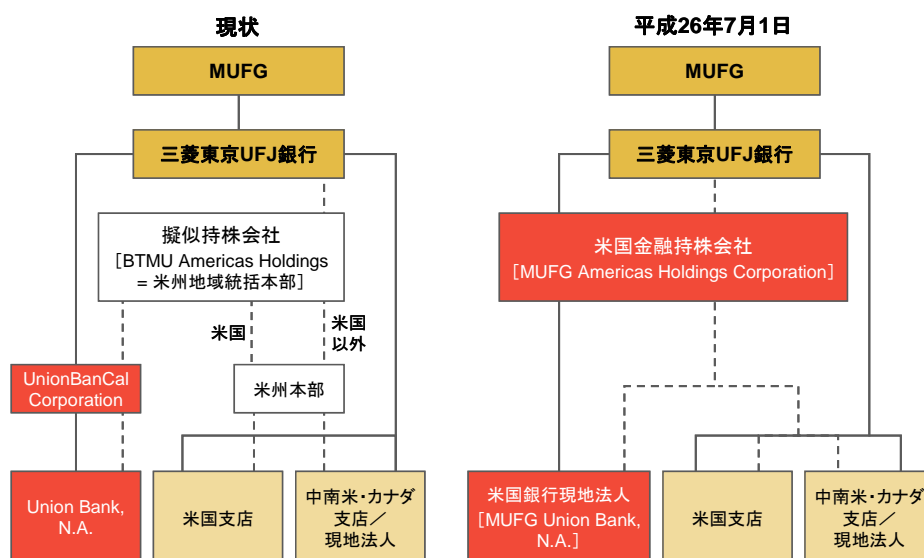
平成 26 年 7 月 1 日

4. 今後の見通し

業務統合および商号変更に伴う MUFG および三菱東京 UFJ 銀行の業績への影響は軽微です。

以 上

【ご参考】組織体制の変更



—— 所有・同一エンティティ --- 管理 ■ 三菱東京UFJ銀行 米国子会社 □ 三菱東京UFJ銀行 支店/現地法人 □ 三菱東京UFJ銀行 内部組織

(注) 米国金融持株会社（MUFG Americas Holdings Corporation）は、三菱東京 UFJ 銀行 米国支店、中南米・カナダの支店および現地法人との直接の資本関係はありませんが、経営管理契約に基づく管理を実施します。